



# Calendar Man

---

サンズオアクラウド

# O

Prologue

 Snow Wolf

(Instrumental)

# 1

## ● 咲かせまSHOW

January

Well Well Well 咲かせまSHOW (Oh Yeah Oh Yeah)

どんなに世界が変わっても 揺が無い心あるなら  
逃げ腰に待った！すべきでしょう  
勇気の一步踏み出そう

そんなにも秘めた君の想い理解してる僕も一緒  
止めどなく脈打つ熱い鼓動は嘘つけない

後悔って文字が 胸から消えない  
僕達は 僕達は 明日を夢見動き出す

※咲かせまSHOW 君よ大志抱け  
燃える勇気 讃えて唄いましょう  
いざやゆけ 嘘を切り裂いてゆけ  
僕らには戦う理由がある WOW WOW

どんなに時代が巡っても 磨くこと忘れてない君が  
美しいのは当たり前です それは努力のたまものでしょう

人生に遅いって言葉は無いんだ  
君達は 君達は 未来照らす太陽だ

咲かせまSHOW 君よ大志抱け  
世界中が君の味方するぜ  
いざやゆけ 君よ返り咲いてやれ  
僕等には再生する力がある WOW WOW

Well Well Well 咲かせまSHOW (Oh Yeah Oh Yeah)

ポーカーフェイス 君のステップで  
自分らしいスタイルで  
堂々としてればいいんじゃない？  
信じるものはその胸に

※(Repeat)

咲かせまSHOW 君よ大志抱け  
世界中が君の味方するぜ

咲かせまSHOW 咲かせまSHOW 咲かせまSHOW  
Ah Ah Ah Ah Ah Ah

# 2

February

## ● 繋がり

独り善がりの世界観だけで 生きているわけじゃないよ  
やってける筈もない

裸の心で デカイ夢語って 恥かしむこともないよ  
自分を信じてやらなくっちゃって

道は違えど Yeah  
志は同じはずなんだから Yeah

※このうえない このうえない  
出逢いなら 大切に  
上目指して 繋がっていきましょう 共に  
その声に 耳傾け 全て皆意味を持つ  
"存在"のフロチャート線で結んで

気だるい欲望 満たされたところで  
後は虚しいだけだって 誰もが分かっていること

つまりは自分との戦いの日々なんだろう  
何かを掴むことって簡単じゃない  
だから 繋がって

同じ温度で Yeah  
一時代を築くようなパワーを

△かけがえない かけがえない  
君ひとり抜きでも 物語は始まらないよ だから  
すれ違う関係もぎこちない柵も全て受け止め  
"僕"は造られていくんだ

※ (Repeat)

△ (Repeat)

終わらない この夢よ 何処までも続く道  
手を延ばせ 手を延ばせ

# 3

March

## 爽やか<sup>ろっく</sup>69

どれだけ僕は君を傷つけたんだろう？  
どのくらい誰か悲しませたんだろう？

どれだけ僕は頭悪いんだろう？  
どのくらいシケタ顔で笑ってるんだろう？  
Oh Yeah

遠い思い出の向こう 愛は確かに燃えていたんだ  
後悔は後先 振り返って気付くレベルでしかない  
どんな綺麗な言葉さえ 虚しくすべて嘘にかわる  
どうしたらいいんだ？

大好きの数だけ また君を傷つけてしまいそうだ  
Oh Yeah

あれだけ夜を重ねたのに  
やっぱり朝が来れば また分からなくなるんだ  
あんなに君はもろく壊れやすかったのに  
あんぐり(Angry)するほど怖い女(ひと)になったよ  
Oh Yeah(汗)

遠い心の君がいて 言わずと訪れる明日も  
こんな僕許して きっと君を忘れることないだろう  
そんな言葉を伝えても 現実には甘くないんだ  
どうすれば納得？  
あがけばあがくほど また君に嫌われてしまいそうだ  
Oh Yeah

遠い思い出の向こう 愛は確かに燃えていたんだ  
その笑顔大好きで いつも僕に勇気をくれてたんだ

遠い未来の向こう側 君が例え忘れさっても  
大切な日々胸に 未練もタラタラの  
そんな僕でも良いと思っている

遠い思い出の向こう 愛は確かに燃えていたんだ  
後悔は後先 大好きの数だけ  
また君を傷つけてしまいそうだ

Oh Yeah

# 4

April

## 咲くら

そよ風にヒラリ 舞い散る花びら  
ぼつり肩にひとつ 君の優しさに似てる

青い空は 空は 私を包む 目を閉じれば  
Ah モノクロの街 風の匂い

日が暮れるまで笑いあった君とも 会えなくなるんだ  
寂しいな 寂しいな 切ないよ

春の木漏れ日の中で  
見えなくなるまで手を振った  
遠くなる足音  
春が君を連れてゆく  
おろしたての靴で新しい景色  
歩き始めた

触れて 揺れている ころの物差し  
書き綴ったノート 涙で滲んだ文字も

今はどれも どれも受け止められる 強さがあるんだ  
君がそこに在(い)てくれたから

一度だけの夢が叶うとしたら 置き去りの言葉  
届けたい、届けたい あの頃へ

春の木漏れ日の中で  
君の声に振り返れば  
穏やかな笑顔  
春が来る度に胸が  
キュンと鳴って 黄金色に染まった  
空を飛びたい

春の木漏れ日を浴びて  
街を彩る花達は  
思い出の欠片を  
春が来る度に咲いて 繋ぐように 変わらない姿で

香りはじめた 香りはじめた

# 5

## ● 五月雨と僕

May

ララララ♪ ララララ♪

朝のラッシュアワー 走る自転車で  
人の群れを さけて駅へ向かう  
眉間にシワ寄せ毎日をただ  
あくせくと働いて 気付いたらこんな歳になってた

期待と不安と 背負ってこの街へたどり着いた  
幸せだけれど 今ひとつ  
やりきれない何故だろう

五月雨と僕 拭えない 夢の形  
世間知らずで 語るだけ語って  
そのひとつひとつがほら  
ここで輝いて 欠けたパズルのピースになってくれる

泣いたり笑ったり 沢山したけれど  
まだまだだな わからない事だらけ  
何気ない日々を 彩る優しさ  
大切にしたいけどたまに傷つけていやしないかな？

偉そうに人生 語るほど生きたわけじゃないけど  
ありがとう、だけで繋がってる 温もりが僕の全て

五月雨と僕 なんだか 胸が痛い  
優しさだけじゃ うまくいかないんだって  
この人の群れる街で 出逢い繋がった  
キミとの事も全て意味があるんだよ

もし道に迷ったら いつでも力になりたい  
涙を拭えないこのもどかしい気持ち  
今 Stay 胸に秘め Stay 過去を抱き締めて  
Stay 君の為 Stay 明日を探そうよ

五月雨と僕 心に浮かぶ笑顔  
ひとつひとつがかけがえない思い出  
この人の群れる街で 出逢い繋がった  
キミとの事も全て意味があるんだよ

そのひとつひとつがほら ここで輝いて  
欠けたパズルのピースになってくれる

ララララ♪ ララララ♪



# 6

## 言葉

June

言葉よ 君の心響け これからもずっと

ねえねえ 聞かせて君の声を  
もう一度 その優しい声を  
遠く離れていても笑顔で  
寂しさも消えてしまうから ねえ

僕が得た感動や何気ない事件さえ  
君に一番 伝えたくなるんだ 声に出して 声に出して  
うまく言えない…けど、けど声に出して

言葉よ 君の心響け これからもずっと  
眠れない夜を幾つ数えても  
叶わぬ願いとわかって

故にたそがれ 涙浮べ 映る景色には  
いつも君がいて 微笑みかけてる  
忘れえぬ想い呼び覚ます

ライラ ライライ ライライ ライラライ  
ライラ ライライ ライライ ライ

ねえねえ どうして愛はいつも  
悪戯に二人遠ざける  
幸せ願って 求め合って  
傍にいて寄り添っているのに

感情と愛情の“バランス”難解で  
今だ答え探し、している訳で  
時に裏腹に 君を傷つけ  
うまく言えないけど…けど声に出して

言葉よ 君と僕を繋げ 育むべき愛なら  
どうか二人を このまま離さず  
永遠の二文字似合うよに

故に安らぐ心の場所 互いの温もり  
ほんのわずかでも分け合っている  
揺るがぬ未来を築く為

ライラ ライライ ライライ ライラライ  
ライラ ライライ ライライ ライ

# 7

July

## ● 感謝の唄

透明な風に僕ら 誘われて行ったね  
海に見える街へ  
誰にも邪魔できない二人の時間  
消えることの無い思い出

手を繋ぎ さあ 砂浜を駆け抜けて  
青い海へと飛び込んで 裸になれ!

泳いで 心騒いで 君見つめながら  
生きているこの瞬間にそう感謝!感謝!  
笑って 夢描いて 傍にいる事を  
当たり前になんて思わない 愛に 感謝!

退屈な時間なんて 僕らにはいらぬ  
太陽の下で 戯れたい  
水平線の向こう 約束の場所  
二人の描く未来へ

船を出し さああの波を乗り越えて  
力合わせて 辿り着け 夢の島へ

向かって! この目開いて 君を守り抜く為にもっと強く生きなくちゃと 常に 精進!  
笑って 見つめあって 抱きしめていたい  
この優しい温もりに 感謝!感謝!

泳いで 心騒いで 君見つめながら  
生きているこの瞬間にそう感謝!感謝!  
笑って 夢描いて 君の傍にいる事を  
当たり前になんて思わない 愛に 感謝!感謝!

# 8

## Summer Vibes

August

太陽がサンサンと照りつける 夏が来ると今も心騒ぐ  
夜を彩る 花火 祭り 最高な時間 焼きつく思い出  
彼と彼女 笑顔はたえず 喧嘩もたえず  
そんな押したり引いたり で 夏を乗り切れ

※恋をしても まあ まあ まあ ゆっくりと  
焦らずに愛育んで ながく ながく  
恋をしても まあ まあ まあ ほのぼのと  
周り気にしなくてもいいやあ ずっとずっと

男女はいつも気まぐれ 流れ やがて 荒れて  
終わりを告げられて  
辛く長い夜を重ね 人は強くなっていくもんだ  
もう一度 逢いたい...なんて欲にかられてるのもわかる  
まわる けれど今  
自分を磨いて 欲を断ち切れ

涙したら精々して ああ Pon Pon Pon  
悲しみは流れ 晴れるや  
虹がでるよ  
涙したら精々して ああ Pon Pon Pon  
切なきに浸るのもいいや 夏はこれから

SummerVibes 感じれたら ちっぼけな事だと思えるはず  
SummerVibes これからだ 新しい出逢いが待ってる Yeah

超高気圧 飛び立つ 台風のように 過ぎ去りし まぼろし  
心の淀みとすること無く 発つ鳥 跡を濁さず 顧みること無く

※(Repeat)

SummerVibes 感じれたら ちっぼけな事だと思えるはず  
SummerVibes これからだ 新しい出逢いが待ってる  
SummerVibes 感じれたら ちっぼけな事だと思えるはず  
SummerVibes これからだ 新しい出逢いが待ってる Yeah

超高気圧 飛び立つ 台風のように 過ぎ去りし まぼろし  
心の淀みとすること無く 発つ鳥 跡を濁さず 顧みること無く  
超高気圧 飛び立つ 台風のように 過ぎ去りし まぼろし  
心の淀みとすること無く 発つ鳥 跡を濁さず 顧みること無く

# 9

September

## ● Opening Bell

君が好きなんだって紛れも無い事実  
この想い消えるはず無いね  
伝えたいなら自分投げ出せ 行け！  
時間なんて待ってはくれないものだよ  
Yeah Yeah

恋に恋をしちゃって叶うはずもない  
夢を見る君なんて ナイ、ね！  
大人気ないセリフ並べ  
それ、ダッセー  
欲しけりゃ自分ピカピカに磨かないとね

※太陽に手を伸ばして 誰でも届くのなら  
努力なんて言葉は もう なんの意味も無くなる  
僕らは必ずや 太陽を掴んでみせます

様になってるみたいね 返り討ち無知  
やれまあ 気分損ねないよう  
あれこれ気い使ってんだって  
何故？ 待て！  
手探りより 体当たり肌の僕です

太陽に手を伸ばして 誰にも降りそそぐ光  
信じれなくなったのなら 全て 嘘になるでしょう？  
僕らは必ずや 太陽を掴めるはずなんです！

(Rap)

相当気高く芯は浅く 中途半端な皆さんバチSonic  
よく見てみなさい はい多才、満載、今宵、  
舞い散る(Children)  
何がやりたい？敗退 Take it easy ウザイよお  
努力 財力 發揮して掴む  
ムラムラと散漫なMoney Money  
(何がやりたいんですか？何が言いたいんですか？)  
Yeah Yeah

太陽は当たり前 いつもそこにあるけれど  
意外に気づかない人も多いみたいです

※(Repaet)

太陽は見放さないで 僕らをいつも見ていて  
求めれば求めてくほど 心ぼかぼかになる  
僕らはそうやって 太陽を浴びて生きてます

# 10

## ● 奇跡の人

October

守りたい守れない 憂鬱な愛があって  
触れられるこの距離が それゆえ遠くなって  
許されるものならば 時間も全部溶かして注ぎたい  
たとえ報われぬ愛だとしても

その笑顔だけに僕は癒される  
優しい気持ち 綺麗な瞳  
曇らないように…

※奇跡の人 僕が照らそう  
陽となり 傘となり 君の隣  
奇跡の人 君の幸せ  
つまりは僕の為 暖めて  
未来を創造する

いつか憧れと現実が混ざり合い夢叶って  
寛大な心から 生まれる何か掴んだ時に  
もし独り 悲しみに君が暮れていたなら  
もう一度愛なんて伝えてもいいかい？

その言葉だけが 僕を動かすよ  
だから守りたい けれど望まれない  
遠い目をして…

奇跡の人 君に会いたい この唄が最後の僕の愛  
奇跡の人 けど忘れよう 新しい靴に履き替えて  
前に進まないよね Yeah

心の傷はもうだいぶ癒えましたか？  
長い夜と切なさ 閉じ込めて眠れるようになりましたか？

※(Repeat)

奇跡の人 歩いた過去も背負うもの全ても美しい  
奇跡の人 出逢いの一つ 欠けてれば僕は今ここにはいない  
ありがとう、何度も言うよ

ありがとう、何度も言うよ

# 11

November

## ● Bird's Eye View

あなたが与え続けた勇気たち  
僕も伝えたくなくなってきました

あなたがいつも見ていた景色  
僕も見てみたくなくなってきました

あなたが口癖のように繰り返していた言葉も  
最近よく解るようになった気がします

あなたがさりげなくくれた寛大な優しさも  
感じとれる人になれた気がします

どんな困難にだって僕は負けやしない  
あなたを想い湧き出る無限の力がある

あなたが描いていた世界を  
僕も覗いてみたくなくなってきました

あなたがくぐりぬけた苦難に  
教えを請うように歩いてゆきます

あなたの存在だけが偉大で憧れた  
あの頃に心のネジ戻してみます

あなたが教えてくれたこの胸の高鳴りを  
信じてこの空高く舞い上がる

どんな運命だって君は変えてゆける  
誰にもある使命に気付いて真っ直ぐ行け

Bird's Eye View

あなたの存在だけが偉大で憧れた

どんな運命だって君は変えてゆける  
誰にもある使命に気づいて真っ直ぐ行け

どんな困難にだって僕は負けやしない  
あなたを想い湧き出る無限の力がある

Bird's Eye View

# 12

## ● Celebration Day

December

青いマフラー 白く曇った息  
夜の天神 行きかう人々くぐり抜けて

光るオブジェ横目に 小走りの12/24  
君は今頃何してるかな…なんて考えたりして

僕は夜を待って この街をぐるぐる回ってた  
冷え切った手のひらポケットから出す事も出来ずに…

コンビニエンスストア 暇つぶしのマガジン  
このため息をよそに流れるクリスマスソング 切ないね

なんていったっけ？ 君が歌っていた歌は Mm～  
ライブハウスに舞い降りてきたAngel

目を閉じて耳を澄ましても 風が鳴いてるだけ  
外灯が立ち止まる僕を優しく照らすよ いつまでも

白い雪が舞っている クリスマスの出会いから一年が過ぎて  
変わらない想いがある

あの駅で待っている たとえ君が来なくても  
銀色の街を朝まで眺めてようか

Celebration Day

白い雪が舞っている クリスマスの出会いから一年が過ぎて  
変わらない想いがある

一人待ちにたたずんで 降り積もる雪の中で  
愛を探しても どこにも見当たらない

時計台を見上げてる ここに君がいなくても  
愛しさの意味を朝まで抱きしめてよう

涙がほら こぼれても止まらない時の中で  
愛しさだけでも君には届くといいな…

Celebration Day

# サンスオアクラウド

(sunsorcloud)

村山タクヤ

Guitar : 村山タクヤ (#0, #1, #2, #3, #4, #5, #6, #7, #8, #9, #10, #11, #12, #13)  
中嶋 弘 (#2, #6)  
米永真人 (#8, #9, #10)  
MoLisy (#1)

Bass Guitar : 村山タクヤ (#2, #3, #5, #6, #8, #12)  
染川裕紀 (#1, #9)  
Reach (#4, #7, #10)  
福寿直人 (#11)

Drums : 大内 優 (#2, #6, #10)  
鶴丸倫久 (#11)

Keyboard : 高見 英 (#0)  
玉川 誠 (#2, #6, #10)

All Programming : 村山タクヤ

Backing Chorus : 若菜 百香合 (EVERLAST) (#6)  
大鶴 暢彦 (EVERLAST) (#6)  
kaori (AzureFleur) (#12)

Recording Engineer : 松岡 穂 (#2, #6, #10)  
Recorded & Mixed : 村山タクヤ  
Mastering : 荒木裕太

Art Direction & Design : 村山タクヤ

All song writing & Produced : 村山タクヤ

Especially for you...